

テーマ

子供たちの幸せのために、学び続ける養護教諭

令和3年1月に中央教育審議会から「令和の日本型学校教育」の構築を目指して(答申)が出され、子供たち一人一人が生涯にわたり、他者とかかわりながら幸せに生きていくために、これからの子供たちに育むべき資質や能力が示された。

コロナ禍で子供たちの生活習慣も大きく変化し、生活時間・食生活の乱れによる肥満・痩身、SNS使用の増加による視力低下、メンタルヘルス、性に関する問題、虐待など、今まで以上に健康課題も深刻になり、新たな課題も生じている。「予測困難な時代」において、子供の健康に関する課題も、より多様化、複雑化し、養護教諭に求められる役割も多岐にわたり、今後も新たな健康課題が生まれる可能性も考えられる。このような子供たちの健康課題に、継続的な対応が求められ、学校だけでは子供を支えきれない現状がある中で、学校・家庭・地域・行政が連携・協働して、一人一人の子供の状況に応じた支援を行う「チーム学校」を実現するために、養護教諭に求められている資質や能力はさらに高まる傾向にある。養護教諭には子供たちの心身の養護をつかさどる学校保健の専門職として、最新の教育動向やこれからの未来を担う子供たちに、どのような力を付けることが求められているのかを理解した上で、学校内外の関係者と円滑な連携を図り、的確な教育と支援を行うことが求められている。

「令和の日本型学校教育」の中で養護教諭が果たす役割を考え、子供たちの心身の健康を守る中核的な役割を担う養護教諭として、主体的に学び続け、より専門性を高めるための活動を追求していきたい。

また、今後も静岡県教育委員会をはじめ関係機関ならびに静岡大学養護教諭養成研究機関等と連携を図りながら、静岡県養護教諭研究会の歴史を次世代へつなげていきたい。

1 本年度の努力点

(1) 養護教諭の専門性と特質を生かした資質の向上に努める。

- ① 児童生徒の健康課題解決に向けた実践的な能力を高めるための研修を深める。
- ② 組織を生かし、組織の中で主体的に活動できる養護教諭のあり方を求める。

(2) 静岡県養護教諭研究会の運営の充実に努める。

- ① 代表者研修会を核として、養護教諭の資質の向上・課題解決に向けて努力し、全県及び様々な教育を取り巻く機関とのネットワークを広げ、研究会組織の一層の充実に努める。
- ② 静岡県教育委員会、県校長会から御助言をいただき、静岡大学等研究機関及び全国養護教諭連絡協議会等、関係機関との連携を一層深める。
- ③ 代表者研修会や各委員会、会誌や会報、ホームページを通じて会員相互の理解を深め、資質の向上を図る。
- ④ 養護教諭にかかわる実態調査結果を生かし、職務内容の把握やその改善を図ると共に、新しい生活様式を踏まえ、子供たちの学びを支える環境整備について要請・要望活動を推進する。
- ⑤ 学び続ける養護教諭としての資質向上を目的に、研修会の情報を発信し、参加を進めていく。
- ⑥ 「学校における働き方改革」を踏まえ、研究会の事業内容の効率化を図る。

2 研究組織

(1) 会員数 778人(令和4年5月1日)

小学校：517人 中学校：250人 その他の校種：11人

複数配置校 34校 未配置校 2校(すべて中学校で兼務あり)

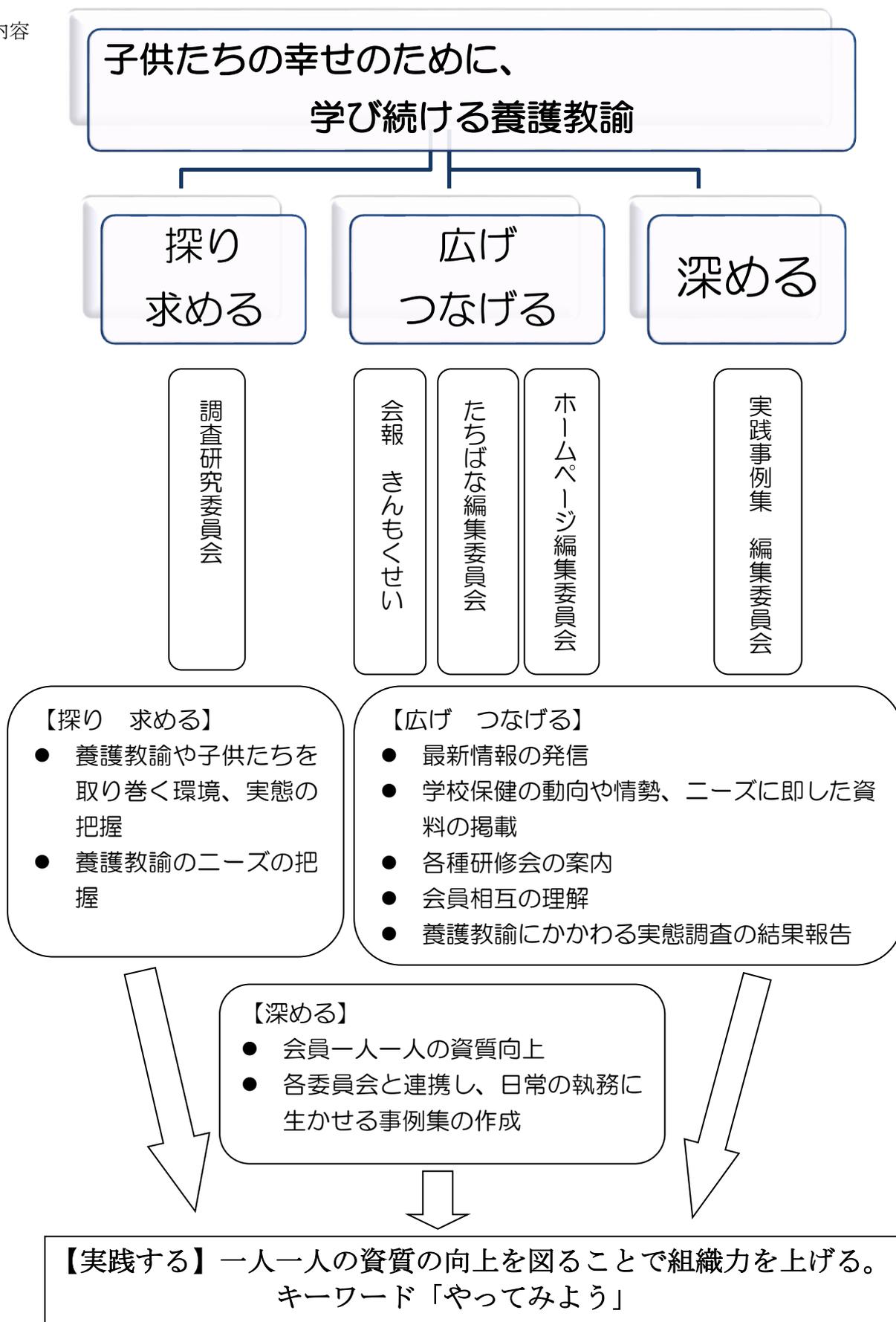
(2) 令和4・5年度 静岡県養護教諭研究会 各委員会

	委員長	副委員長	役員	地区別継続	地区別
会誌たちばな 65号 編集委員会 (8人)	中村 綾 (静岡)	飛田 絵理 (静岡 沼津)	竹嶋 ゆか (静岡 小笠) 伊藤 妙子 (静岡 志太)		静岡東 (1) 静岡 (1) 静岡西 (1) 浜松 (1)
養護教諭 実践事例集 (11人)	山村 恵美子 (静岡西 榛原)	白鳥 明美 (静岡)	出口 幸代 (静岡東 東豆) 道上 千江 (静岡西 磐周)		静岡東 (2) 静岡 (2) 静岡西 (2) 浜松 (1)
調査研究 委員会 (10人)	中島 由紀江 (静岡東 富士宮)	山田 恵美子 (浜松)	鈴木 久美子 (静岡西 志太)	長倉 (静岡東) 堀江 (静岡) 村松 (静岡西)	静岡東 (1) 静岡 (1) 静岡西 (1) 浜松 (1)
ホームページ 編集委員会 (5人)	白柳 真弓 (浜松)	土屋 洋子 (静岡東 三島)			静岡東 (-) 静岡 (1) 静岡西 (1) 浜松 (1)
組織検討 委員会 (9人)	出口 幸代 (静岡東 東豆)	白柳 真弓 (浜松)	道上 千江 (静岡西 磐周)		静岡市 ※山田敬子 浜松市 比奈地むつみ
役員選出 委員会 (13人)	道上 千江 (静岡西 磐周)	竹嶋 ゆか (静岡西 小笠)	白鳥 明美 (静岡) 山田 恵美子 (浜松) 鈴木 久美子 (静岡西 志太)		静岡東 静岡西 静岡 浜松 各理事1名
養護教諭制度 80周年 記念行事 実行委員会 高校と合同	増田 真澄 (静岡西 磐周)	臼井 悦子 (静岡東 駿東)	加藤 美紀 (静岡東 富士) 原 陽子 (静岡) 鈴木 雅巳 (浜松)		

※組織検討委員会には政令市の養護教諭研究会の代表にも参加を依頼する。

※組織検討委員会には顧問校長・顧問・会長・書記も参加する。

※役員選出委員会には顧問校長・顧問・事務局・書記も参加する。



3 令和4年度 研修計画日程

項 目		月 日	会 場	内 容
代表者研修会 (年3回)		第1回 5/17(火) 13:00~	あざれあ	令和3年度事業報告及び会計報告 令和4年度事業計画及び予算案 各委員会活動計画 令和4年度役員・理事名簿確認
		第2回 10/13(木) 13:00~	静岡市産学 交流センタ ーB-nest (予定)	各研修会反省 養護教諭研究会冬季研修会計画 各委員会中間報告 令和4年度 活動アンケート
		第3回 2/14(火) 13:00~	あざれあ (予定)	令和4年度 活動反省 養護教諭にかかわる実態調査 令和5年度 理事名簿作成
静岡県養護教諭 夏季研修会		8/19(金) 13:00~	グランシップ	養護教諭制度80周年記念行事 高校との合同開催
		8/18(木) 9:00~	グランシップ	県教委との打ち合わせ 夏季研修会準備会
養護教諭研究会 冬季研修会		12/19(月) 13:30~	あざれあ (予定)	講演『『予測困難な時代』における子供の 心のケア』(仮) 静岡大学教育学部 教授 小林朋子 氏
各 委 員 会	たちばな65号 編集委員会	第1回 6/13(月) 13:30~	あざれあ	各委員会 顔合わせ 研修内容確認 編集計画等 (各校 年間行事予定 持参)
	実践事例集18 編集委員会			
	調査研究委員会			
	HP編集委員会			
	組織検討委員会			
役員選出委員会				
80周年記念事業打ち合わせ (小中役員 高校役員)				養護教諭制度80周年記念行事打合せ
第1回役員研修会		7月予定	グランシップ →検討中	夏季研事前打ち合わせ 県教委との調整
第2回役員研修会		11月予定	あざれあ(予定)	冬季研修会打ち合わせ
三役研修会(随時)				

4 令和4・5年度 研究大会・視察研修参加計画

研究大会名	年度	開催日	開催場所	役員	理事・会員			
					静岡	静岡	静岡	浜松
全国学校保健安全 研究大会	R 4	11/10(木) 11(金)	盛岡市	鈴木理 中島	*	*	*	*
	R 5			鈴木理 中村	*	*	*	*
関東甲信越静 学校保健研究大会	R 4	8/4(木)	横浜市 オンライン開催	白鳥		1		
	R 5			山田				1
全国養護教諭 連絡協議会 研究協議会	R 4 28回	2月17日 (金) 後日配信 あり	東京都 ヒューリック ホール	鈴木理 中島・山村 中村・白柳 白井・出口 竹嶋・土屋	3	3	3	3
	R 5 29回	2月 予定		鈴木理 中島・山村 中村・白柳 白井・飛田 白鳥 鈴木久				
全国養護教諭 連絡協議会 研修会	R 4	8月8日(月) ～ 9月5日(月)	Web開催 オンデマンド 配信	道上・伊藤				
	R 5			土屋・竹嶋				
日本学校保健会 事業報告会	R 4	2月予定	東京都	飛田・山田				
	R 5			出口・道上				

5 令和4年度 その他研究大会等

研究大会名	開催日	開催場所	参加者
全国養護教諭連絡協議会 学校保健連絡協議会・総会	6月18日(土)	東京都 ヒューリックカンファレンス	鈴木理
中部ブロック養護教諭 代表者会	日程未定	福井県	鈴木理・山村
退職養護教諭会	9月11日(日)	すんぷらーざ	鈴木理
けんこう静岡 執筆者	7月発行	5/11 〆切り	静東幹事(出口) 静西幹事(竹嶋)
第65回東海学校保健学会	9月3日(土)	Web開催	鈴木理
静岡県学校保健研究大会	11月17日(木)	富士市	鈴木理
第44回生徒学校保健委員 実践発表会(中学校)	12月26日(月)	県教育会館 大会議室	鈴木理・白柳